

まちぢから

令和4年(2022年)12月発行

第7号

編集・発行

茅ヶ崎市まちぢから協議会連絡会

〒253-8686

茅ヶ崎市茅ヶ崎1-1-1(茅ヶ崎市役所内)

電話：0467-84-9781

FAX：0467-84-9782

E-mail：chigasaki-machiren@aiores.ocn.ne.jp

http://chigasaki-machiren.org



良き伝統の継承を考えて

茅ヶ崎市まちぢから協議会連絡会

会長 細田 勲

長く続くコロナ禍のなかで、新しい生活様式が定着し、今までのような人とのつながりは、以前のようではなく、一定の距離を置いての形に変化しています。このような状況で今まで地域で行われてきた行事なども古き良き伝統を踏まえつつ新たなやり方が求められております。地域の皆さま方におかれましては、来年こそは以前の地域活動をぜひ復活させたいとお思いではないでしょうか。もうすでにコ

ロナ感染対策に注意を払いながら行われている活動も見受けられます。どうか大胆に細心の注意を払って、長く続いてきた伝統を絶やすことなく、よりよい地域づくりのために活動を再開していただきたいと思ひます。当連絡会も各地域の情報を交換しながら、市全体としての地域づくり活動を支援していきたいと思ひています。どうぞよろしく願ひいたします。



新たな移住者にも参加いただく まちぢから協議会の地域活動の再開に向けて

茅ヶ崎市長 佐藤 光

各地区まちぢから協議会の皆様におかれましては、日頃より様々な地域活動や地域と行政との協働によって、より良いまちづくりの推進や市政の発展にご尽力をいただき、厚くお礼申し上げます。

現在、本市のみならず日本中が新型コロナウイルス感染症の影響下にあり、これまでに無いような社会変容の波が押し寄せている反面、コロナ禍でワークスタイル等が変化したことに伴い、新しいライフスタイルを求めて茅ヶ崎に移住してくる人が、子育て世代を中心に増えております。

各地区まちぢから協議会の皆様におかれましては、日々ご尽力いただきながら、市民集会や防災訓練などの地域の課題解決に向けた活動を再開していただいております。今後

つきましては、コロナ禍で実施できていなかった従来の活動の再開に加え、せっかく茅ヶ崎を選んだくださった方々に本来の茅ヶ崎の良さを知っていただけるような地域活動を、新たな移住者にも参加いただき取り組んでいただければと思ひます。

新型コロナウイルス感染症の国内発生から2年以上が経過しており、いまだ収束したとはいえない状況が続いておりますが、感染症対策を最優先としながらも、社会・経済活動の回復と活性化に向けて、市民の皆様が安心して住み続けられるまちづくりを進めてまいりますので、引き続き、地域の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

各地区で取組みが進んでいます

活動紹介



楽しく、幸せな2日間をありがとうございました

令和4年4月22日(金)、23日(土)の2日間、茅ヶ崎駅コンコース・ラスカ茅ヶ崎3F入り口付近で、茅ヶ崎市内では初めてとなる「駅ピアノ」のイベントを行いました。両日合わせて延べ300人以上の方が演奏してくださり、大勢の皆様が70年前の小出のピアノの音色を楽しんでいただきました。7月には感染症拡大防止のため中止となっていた「小出コンセンまつり」が3年ぶりに復活しました。茅ヶ崎初回の「駅ピアノ」、コンセンまつり、お楽しみは続きます！



小出地区まちぢから協議会

令和4年度 茅ヶ崎市まちぢから協議会連絡会事業計画

1. 【地区まちぢから協議会相互の親睦と連携】

- (1) 総会及び定例会・役員会(毎月、ただし4月は除く)の開催
- (2) 研修会や情報交換会等の開催

2. 【地域振興の研究】

- (1) 地域課題への支援
- (2) 防災部会の取組み
- (3) 自治会加入向上の取組み
- (4) 地域の共通課題の解決に向けた方向性の決定

3. 【地域活動の情報交換】

- (1) 地域で取組む事業活動の報告
- (2) 地区まちぢから協議会等の情報交換・交流
- (3) 会報誌の発行、ホームページの管理運営

4. 【行政への協力】

- (1) 行政等からの依頼事項の周知・協力
- (2) 各種審議会及び委員会への委員の推薦

組織図

(令和4年11月1日現在)

茅ヶ崎市まちぢから協議会連絡会



各地域の自治会・社会福祉協議会・青少年、PTA等団体・民生委員等
防災、安全、防犯団体・環境指導員・体育振興会等と地域の住民の方々